

令和3年度

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会  
定時会員総会議案書

目次

総会式次第	1
各種表彰	2
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度事業報告	3
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度収支決算報告	7
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度監査報告	13
第50回埼玉県医学検査学会学会長の選任について	14
令和3・4年度監事の選任について	14
名誉会員の推薦について	14
資料	15



公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

令和3年5月1日

会員各位

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会

会 長 神山 清志

(公印省略)

## 令和3年度 定時会員総会開催通知

定款第14条の規定により下記のとおり令和3年度公益社団法人埼玉県臨床検査技師会定時会員総会を開催しますので会員各位の出席を要請します。

### 記

日 時 令和3年6月10日（木曜日）

午後6時30分から

場 所 大宮ソニックシティ 401・402号室

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

## 令和3年度定時会員総会式次第

- 一、 開会の辞
- 一、 会長挨拶
- 一、 各賞表彰（永年会員・埼臨技功労賞・埼臨技会誌優秀論文賞）
- 一、 議長選出
- 一、 議長挨拶
  
- 一、 総会役員選出
  - （1）資格審査委員、議事運営委員任命
  - （2）書記任命
  - （3）議事録署名人任命
  
- 一、 議案審議
  - （1）公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度事業報告
  - （2）公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度収支決算報告
  - （3）第50回埼玉県医学検査学会学会長の選任について
  - （4）令和3・4年度監事の選任について
  - （5）名誉会員の推薦について
  
- 一、 総会役員および書記解任
- 一、 議長挨拶
- 一、 閉会の辞

## 各種表彰

### ・令和3年度永年会員表彰

氏名	施設名	氏名	施設名
江端 晃子	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所	田中 秀和	
丸山香代子	深谷赤十字病院	尾根田典子	医療法人刀仁会 坂戸中央病院
永井 克紀	春日部市立医療センター	加藤 香	埼玉医科大学病院
佐藤 友紀	埼玉県済生会川口総合病院	安達 正美	
齋藤 綾	上尾中央医科グループ白岡中央総合病院	関口 静香	医療法人刀仁会 坂戸中央病院
布施 理恵	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院	斎藤 貴子	
和田ちひろ	医療法人慈正会 レインボークリニック	吉川安津子	
服部 直行	新座志木中央総合病院	木村みな子	関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所
埜村 直美	戸田中央産院	伊藤 隆史	医療法人明晴会 西武入間病院
山本はるみ	医療法人社団協友会メディカルトピア草加病院	布施川岳人	さいたま市民医療センター
渡邊 俊宏	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所	鈴木由美子	一般社団法人浦和医師会メディカルセンター
穴原 美子	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所	小出 智美	深谷寄居医師会メディカルセンター
富田 宏子	深谷寄居医師会メディカルセンター	酒本 弥生	医療法人 春明会みくに中央クリニック
前田 友子	越谷市立病院	神作 浩道	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
牧 俊一	さいたま赤十字病院	三井 規雅	埼玉県立小児医療センター
小原 明	埼玉県済生会川口総合病院	後藤 絵里	
中村 勝		染谷 暢男	
松本 香織	社会医療法人熊谷総合病院	一戸 利恵	獨協医科大学埼玉医療センター
堀 裕美	深谷寄居医師会メディカルセンター	小潟 利裕	株式会社ピーシーエルジャパン 病理細胞診センター
武内加寿子	秩父生協病院	岡林 洋子	
川村利江子	埼玉医科大学病院	佐瀬 勝也	東松山医師会病院
桑野 東子		式田 秀美	埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部
金泉恵美子	医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院	福島 直彦	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
山本 英俊	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所	大谷 栄江	埼玉医科大学病院
柳 弘子	埼玉県立がんセンター	吉川 政美	埼玉医科大学病院
益子 明子	埼玉県立小児医療センター	久喜真由美	財団法人 埼玉県健康づくり事業団
長澤英一郎	さいたま市立病院	川崎 順子	
酒井 利育	自治医科大学附属さいたま医療センター	吹貝 拓也	
譲矢 明子	蕨市立病院	山本 匡俊	康正会総合クリニック
佐藤 千夏		江原 秀和	
川口 宏美	さいたま赤十字病院	松坂 彩佳	蕨市立病院
日下部敦子	西熊谷病院		

### ・令和3年度埼臨技功労者表彰

武関 雄二 氏 (第48回埼玉県医学検査学会会長)

### ・令和2年度埼臨技会誌優秀論文賞

埼臨技会誌 第67巻1号 (Vol.67 No.1 2020)

分類:原著

テーマ:日常検査中に遭遇したコンタミネーション例

—CRP 試薬中の遊離グリセロールによる中性脂肪の偽高値—

著者:羽田 幸加 氏 (株式会社LSIメディエンス 川越ラボラトリー)

## 第一号議案

### 公益社団法人埼玉県臨床検査技師会 令和2年度事業報告

当会は、衛生思想の普及及び啓発並びに地域保健事業を推進するとともに、臨床衛生検査技術の向上並びに臨床検査技師及び衛生検査技師の資質の高揚を図り、地域保健医療の向上及び県民の健康の増進に寄与することを目的に事業を行ってきた。これも、ひとえに会員ならびに賛助会員の温かい励ましとご支援、ご協力の賜であると厚くお礼申し上げ、ここに公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度の事業活動を報告する。

#### 《事務局関係》

##### 1 令和2年度会員総会の開催

会員総会を2回開催した。令和2年6月12日(金)午後6時30分から午後8時まで大宮ソニックシティにおいて定時会員総会を開催し、令和元年度公益社団法人埼玉県臨床検査技師会事業報告、同収支決算報告、第49回埼玉県医学検査学会学会長の選任、令和2年・3年度の理事の選任についての審議を行い承認された。会員数3,199名中、出席2,262名であった。また、令和3年3月9日(火)午後6時50分より午後7時40分まで、大宮ソニックシティにて臨時会員総会を開催し、3,233名中、出席2,246名であった。

##### 2 会務体制

22名の理事を中心に、担当部局・各種委員会の独自性を発揮し効果的に事業を遂行した。また、継続事項を速やかに解決すべく努力した。公益事業ではそれぞれの事業を通じて県民に貢献できるよう取り組んだ。

事務所における業務は、事務員2名体制で、日常的な事務処理と各部署および研究班から依頼される業務を円滑に行った。

##### 3 主務官庁への事業報告

令和2年6月29日、埼玉県保健医療部医療整備課へ、令和元年度事業報告、収支決算の提出をし、令和2年7月14日、理事、監事変更の届けを提出した。また、令和3年3月31日、令和3年度の事業計画、収支予算書を提出した。

##### 4 表彰

表彰規程により推薦した者を含め、令和2年度に各賞を受賞した会員は下記のとおりである。

###### (1) 瑞宝双光章(令和2年4月29日)

津田 聡一郎 氏 (前埼玉県臨床検査技師会会長)

###### (2) 福見秀雄賞(令和2年6月12日)

坂場 幸治 氏 (株式会社ビー・エム・エル総合研究所)

###### (3) 埼玉県公衆衛生事業功労者表彰(令和2年11月9日)

穴原 賢治 氏 (彩の国東大宮メディカルセンター)

阿部健一郎 氏 (深谷赤十字病院)

網野 育雄 氏 (埼玉医科大学国際医療センター)

荻野 毅史 氏 (埼玉県済生会川口総合病院)

小関 紀之 氏 (獨協医科大学埼玉医療センター)

濱田 昇一 氏 (株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所)

###### (4) 公衆衛生事業功労者に対する一般財団法人日本公衆衛生協会会長表彰(令和3年2月15日)

家城 正和 氏 (埼玉県立精神医療センター)

###### (5) 埼臨技功労者表彰(令和2年6月12日)

来住野 修 氏 (第 47 回埼玉県医学検査学会会長)

(6) 埼玉臨技会誌優秀論文賞

本田 聡子 氏 (埼玉県立小児医療センター)

(7) 永年会員表彰

表彰規程により、令和 2 年度定時総会において、50 名の永年会員を表彰した。

青木 美枝子	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	佐々木 真一	春日部市立医療センター
浅子 瑞徳	自治医科大学附属さいたま医療センター	志野 真錦	自治医科大学附属さいたま医療センター
東 佳美		鈴木 博美	新井病院
穴原 賢治	上尾中央医科グループ 彩の国東大宮メディカルセンター	鈴木 みち代	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所
天野 智子		瀬戸山 昌宏	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部
石井 直美	越谷市立病院	高橋 美枝子	深谷赤十字病院
伊藤 真由美	上尾中央医科グループ 三郷中央総合病院	谷 晶広	(株) 戸田中央臨床検査研究所
江端 英祐	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部	戸田 広美	独立行政法人 地域医療機能推進機構 さいたま北部医療センター
荻野 毅史	埼玉県済生会川口総合病院	鳥居 厚子	
小関 紀之	獨協医科大学埼玉医療センター	中村 啓子	自治医科大学附属さいたま医療センター
落合 修		根本 潤一	
柿沼 佳代子		野本 隆之	上尾中央医科グループ 上尾中央第二病院
柿沼 幹男	埼玉県立小児医療センター	橋本 順宇	深谷赤十字病院
景山 瑞徳	エイトナイン内科クリニック	花見 奈美	
片山 一重	深谷赤十字病院	冷水 花	医療法人新青会 川口工業総合病院
金子 浩康	独立行政法人 地域医療機能推進機構 埼玉メディカルセンター	福島 亜紀子	女子栄養大学
鎌田 泰至	獨協医科大学埼玉医療センター	分野 秀規	
辛島 ひとみ	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所	松澤 康司	
川南 久子	春日部市立医療センター	三ツ橋 美幸	自治医科大学附属さいたま医療センター
草間 富士子	上尾中央医科グループ 越谷誠和病院	壬生 明美	川口市立医療センター
久保田 寛興		宮原 広	埼玉県医療生協組合 羽生総合病院
栗原 直美	戸田中央産院	本橋 弘美	双葉クリニック
黒田 正徳	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部	柳原 伸江	深谷赤十字病院
小林 敬子		矢作 佐智子	医療法人博友会 友愛クリニック
小林 摂子		横尾 愛	川口市立医療センター

## 5 諸会議

(1) 理事会は、原則として月一回の定例として開催し、必要に応じてメールでの会議を行った。

場 所	埼玉臨技事務所	時 間	午後 7 時から午後 9 時まで
第 1 回	令和 2 年 4 月 9 日	第 2 回	令和 2 年 4 月 22 日
第 3 回	令和 2 年 5 月 11 日	第 4 回	令和 2 年 6 月 11 日
第 5 回	令和 2 年 6 月 12 日	第 6 回	令和 2 年 7 月 9 日
第 7 回	令和 2 年 8 月 13 日	第 8 回	令和 2 年 9 月 10 日
第 9 回	令和 2 年 10 月 8 日	第 10 回	令和 2 年 11 月 12 日
第 11 回	令和 2 年 12 月 10 日	第 12 回	令和 3 年 1 月 14 日
第 13 回	令和 3 年 2 月 10 日	第 14 回	令和 3 年 3 月 11 日

(2) 部会 (6 部会)

事務局部会	(小山事務局長)	2 回
会計部会	(松岡副会長)	2 回
総務部会	(山口部長)	2 回
事業部会	(伊藤部長)	2 回
学術部会	(長岡部長)	1 回
精度保証部会	(阿部部長)	0 回

(3) 委員会 (16 委員会)

予算委員会	(松岡委員長)	1 回
諸規程検討委員会	(神山委員長)	2 回
表彰審査選考委員会	(神山委員長)	2 回
災害救済委員会	(神山委員長)	1 回
生涯教育委員会	(長谷川委員長)	0 回

編集委員会	(久保田委員長)	3回
研究班運営委員会	(長岡委員長)	1回
ホームページ委員会	(濱本委員長)	2回
精度管理委員会	(山口委員長)	1回
臨床検査データ標準化委員会	(山口委員長)	1回
検査室管理運営委員会	(笹野委員長)	1回
役員候補者推薦委員会	(室谷委員長)	2回
埼玉県精度保証施設認証委員会	(阿部委員長)	0回
臨床検査技師養成校連絡協議会	(伊藤委員長)	1回
女性企画研修委員会	(菊池委員長)	2回
青年部委員会	(神嶋委員長)	3回

#### (4) 理事・研究班合同会議

本年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、開催中止とした。

#### 《組織対策および会員相互の親睦交流会の開催》

##### 1 入会対策

研修会・講演会や精度管理事業においても入会を勧めているが、本年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場開催の多くが中止・延期となる一方、Web開催が主流となり例年と異なる形で行った。なお、令和3年3月末現在、会員数3,214名である。

#### 《公益目的事業について》

##### 1 衛生思想の普及及び啓発に関する事業

本年度は全国「検査と健康展」中央会場、深谷市福祉健康まつり、わらび健康まつりにおいて検査体験やパネル展示・パンフレット配布を行い県民に対して臨床検査についての情報発信を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、すべて中止となった。また、臨床検査に関する質問、検査の測定技術、検査の臨床的意義等の質問を電話、ファクシミリ、Eメール郵送文書等により相談に応じた。

##### 2 地方公共団体等が主催する地域保健事業の推進に関する事業

埼玉県糖尿病協会主催の「第56回全国糖尿病週間糖尿病無料相談会」、深谷市福祉健康まつり、わらび健康まつり等に技師を派遣し糖尿病をはじめその他の生活習慣病、がんの予防、早期発見のための定期検診の重要性について啓発活動を行う予定であったが、すべて中止となった。

##### 3 臨床衛生検査に関する調査、研究開発及び情報の提供に関する事業

精度管理事業については参加234施設に試料を配布し、結果を集計、解析した。令和2年度の講習会は新型コロナウイルス感染症の影響によりWeb開催とした。

##### 4 臨床検査技師及び衛生検査技師の教育その他資質の向上に関する事業

部門別研究班の活動を介して技師の卒後教育や資質向上を行った。部門別研究班が主催する研修会を会場開催18回、オンライン開催16回の計34回開催し、のべ1,854名の参加があった（検査室運営研修会を1回、青年部研修会1回を含む）。

- (1) テーマ 初体験・コロナ禍対応 ～気になりませんか？他施設の状況～  
 期 日 令和3年2月16日(火)  
 講 師 伊藤 隆史 (医療法人明晴会 西武入間病院)  
 小林 こずえ (春日部市立医療センター)  
 白石 一也 (医療法人新青会 川口工業総合病院)  
 場 所 Web開催

- (2) テーマ 2020年度青年部研修会 みんなどうしてる？新型コロナウイルス感染症アレコレ  
～施設ごとの対応から検査まで～
- 期 日 令和3年2月26日(金)
- 講 師 鈴木 翔子(東松山医師会病院)  
銅山 雄太(さいたま赤十字病院)  
北川 裕太朗(埼玉医科大学病院)
- 司 会 稲葉 拓郎(株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所)
- 場 所 Web開催

## 5 機関誌の発行

埼玉臨技会誌 年3回 Vol.67 No. 1(通巻189号)からNo. 3(通巻191号)、学会特集号補冊を発行した。

## 6 日本臨床衛生検査技師会から委託される公益事業

以下の委託事業を中止とした

### (1) 全国「検査と健康展」中央会場

期 日 令和2年11月7日(土)

場 所 浦和駅西口コルソ 1階コルソ通り

《収益事業等について》

### 1 埼玉臨技だよりの発行

令和2年4月491号から令和3年3月502号まで毎月15日に発行した。

内容は速報性を重視し、会務報告、県学会・研修・講習会案内、研修会報告、埼玉臨技ひろば、医療情報の提供等である。発行部数は3,300部である。

### 2 令和2年度会員名簿を7月15日に発行した。

### 3 生涯教育研修プログラム

令和2年4月、6月、8月、10月、12月、令和3年2月の年6回発行した。発行部数は各回、約1,000部である。

《学会・講演会の共催・後援》

### 1 第24回臓器移植推進街頭キャンペーンの後援

期 日 令和2年10月11日(日)

### 2 埼玉県診療放射線技師会・埼玉県臨床検査技師会合同企画 乳腺勉強会

期 日 令和2年11月23日(月・祝)

会 場 Web開催

### 3 第12回埼玉輸血フォーラムの後援

期 日 令和3年3月6日(土)

会 場 Web開催

第二号議案

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和2年度収支決算報告

貸借対照表

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	25,921,797	27,690,612	△ 1,768,815
未収金			
流動資産合計	25,921,797	27,690,612	△ 1,768,815
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
事務所建設積立金	1,500,000	1,000,000	500,000
事務所修繕積立金	1,500,000	1,000,000	500,000
特定資産合計	3,000,000	2,000,000	1,000,000
(3)その他固定資産			
建物	9,986,290	10,548,790	△ 562,500
什器備品	650,000	1,300,000	△ 650,000
土地	55,000,000	55,000,000	0
電話加入権	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	65,716,290	66,928,790	△ 1,212,500
固定資産合計	68,716,290	68,928,790	△ 212,500
資産合計	94,638,087	96,619,402	△ 1,981,315
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	684,871	553,542	131,329
前受会費	15,768,000	14,994,000	774,000
流動負債合計	16,452,871	15,547,542	905,329
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	16,452,871	15,547,542	905,329
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1)代替基金	0	0	0
(2)その他一般正味財産	78,185,216	81,071,860	△ 2,886,644
一般正味財産合計	78,185,216	81,071,860	△ 2,886,644
正味財産合計	78,185,216	81,071,860	△ 2,886,644
負債及び正味財産合計	94,638,087	96,619,402	△ 1,981,315

## 財産目録

令和3年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	場所・物量	使用目的等	合 計
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			25,921,797
現金手許有高			143,491
普通預金	埼玉りそな銀行北浦和支店 1	運転資金 <普通預金計>	25,778,306 25,778,306
流動資産合計			25,921,797
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
事務所建設積立金		事務所建設費用	1,500,000
事務所修繕積立金		事務所修繕費用	1,500,000
特定資産合計			3,000,000
(2) その他固定資産			
土地	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う事務所の土地	55,000,000
建物	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う事務所	9,986,290
電話加入権	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う電話加入権	80,000
什器備品	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業で使用する大型プリンター	650,000
その他固定資産合計			65,716,290
固定資産合計			68,716,290
資産合計			94,638,087
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	㈱石井印刷	埼玉臨技会誌・だより印刷費 他 <未払金計>	684,871 684,871
前受会費	正会員費 賛助会員費 入会金		15,220,000 540,000 8,000
		<前受会費計>	15,768,000
流動負債合計			16,452,871
負債合計			16,452,871
正味財産			78,185,216

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金	187,000	259,000	△ 72,000
受取会費	16,370,000	16,055,000	315,000
受取正会員受取会費	1,480,000	1,720,000	△ 240,000
受取賛助会費計	17,850,000	17,775,000	75,000
事業収益			
広告収入	1,193,970	1,090,000	103,970
研修会収入	954,000	3,963,700	△ 3,009,700
受託事業収入	2,566,004	3,944,680	△ 1,378,676
特許権等の譲渡収入	322,747	318,067	4,680
事業収益計	5,036,721	9,316,447	△ 4,279,726
雑収益			
受取利息	205	212	△ 7
雑収益計	8,199	103,584	△ 95,385
雑収益計	8,404	103,796	△ 95,392
経常収益計	23,082,125	27,454,243	△ 4,372,118
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	4,082,976	3,699,279	383,697
法定福利費	360,021	334,710	25,311
旅費交通費	1,125,300	2,082,750	△ 957,450
通信運搬費	1,803,164	2,008,379	△ 205,215
減価償却費	1,042,750	1,601,750	△ 559,000
会議費	1,723,000	2,621,500	△ 898,500
消耗品費	357,980	694,947	△ 336,967
印刷製本費	5,379,090	5,444,966	△ 65,876
光熱水料費	117,735	118,628	△ 893
賃借料	1,021,261	1,868,376	△ 847,115
保険料	95,924	93,534	2,390
諸謝金	560,570	926,192	△ 365,622
租税公課	114,658	77,486	37,172
運営費	3,054,093	3,233,998	△ 179,905
消耗什器備品費	0	0	0
雑費	0	5,266	△ 5,266
事業費計	20,870,699	24,811,761	△ 3,941,062
管理費			
給料手当	664,671	602,208	62,463
法定福利費	58,608	54,488	4,120
会議費	927,000	1,086,000	△ 159,000
旅費交通費	429,500	643,440	△ 213,940
通信運搬費	527,247	474,933	52,314
減価償却費	169,750	260,750	△ 91,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	134,227	247,264	△ 113,037
印刷製本費	93,413	166,654	△ 73,241
光熱水料費	19,166	19,311	△ 145
リース料	959,622	57,780	901,842
保険料	15,616	15,226	390
租税公課	18,665	12,614	6,051
委託費	565,677	568,325	△ 2,648
運営費	535,770	678,185	△ 142,415
雑費	11,315	63,059	△ 51,744
管理費計	5,098,070	4,950,237	147,833
経常費用計	25,968,769	29,761,998	△ 3,793,229
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,886,644	△ 2,307,755	△ 578,889
当期経常増減額	△ 2,886,644	△ 2,307,755	△ 578,889
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,886,644	△ 2,307,755	△ 578,889
当期一般正味財産増減額	△ 2,886,644	△ 2,307,755	△ 578,889
一般正味財産期首残高	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755
一般正味財産期末残高	78,185,216	81,071,860	△ 2,886,644
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	78,185,216	81,071,860	△ 2,886,644

正味財産増減計算書(内訳表)①

令和2年4月1日から令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	公7
目 的	衛生思想の普及 及び啓発	地方公共団体等 が主催する地域 保険事業の推進	臨床検査に関す る調査・研修開 発	臨床検査技師及 び衛生検査技師 の教育その他資質 の向上	機関紙の発行	埼玉県 医学検査学会	日臨技から 委託される 公益事業
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金							
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
受取会費							
正会員受取会費	300,000	0	0	800,000	1,800,000	2,550,000	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
受取会費計	300,000	0	0	800,000	1,800,000	2,550,000	0
事業収益							
広告収入	0	0	0	0	0	1,193,970	0
研修会収入	0	0	0	156,000	0	798,000	0
受託事業収入	0	0	1,375,544	292,000	0	0	226,000
特許権等の譲渡収入	0	0	0	0	0	0	0
事業収益計	0	0	1,375,544	448,000	0	1,991,970	226,000
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	1,000	0
雑収益計	0	0	0	0	0	1,000	0
経常収益計	300,000	0	1,375,544	1,248,000	1,800,000	4,542,970	226,000
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	56,000	0	284,340	282,000	0	500,960	2,000
通信運搬費	2,170	0	75,215	22,473	566,728	240,312	440
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	102,000	0	409,000	369,000	0	832,000	11,000
消耗品費	0	0	72,238	60,732	0	120,950	0
印刷製本費	0	0	128,870	32,931	1,686,135	1,801,910	121,825
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	14,310	239,021	0	767,930	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	183,097	0	243,829	133,644
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
運営費	192,000	0	529,960	764,230	137,000	1,314,903	3,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0
事業費計	352,170	0	1,513,933	1,953,484	2,389,863	5,822,794	271,909
管理費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
運営費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0
管理費計	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	352,170	0	1,513,933	1,953,484	2,389,863	5,822,794	271,909
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909
当期経常増減額	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909
当期一般正味財産増減額	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
基金受入額	0	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 52,170	0	△ 138,389	△ 705,484	△ 589,863	△ 1,279,824	△ 45,909

正味財産増減計算書(内訳表)②

令和2年4月1日から令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	合計
	共通	小計	収益1 調査研究成果に 対する使用料の 徴収	他1 培臨技だより 発行事業		
目 的						
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取入会金						
受取入会金	140,250	140,250	1,870	18,700	20,570	26,180
受取会費						
正会員受取会費	3,000,000	8,450,000	0	3,150,000	3,150,000	4,770,000
賛助会員受取会費	1,110,000	1,110,000	14,800	148,000	162,800	207,200
受取会費計	4,110,000	9,560,000	14,800	3,298,000	3,312,800	4,977,200
事業収益						
広告収入	0	1,193,970	0	0	0	1,193,970
研修会収入	0	954,000	0	0	0	954,000
受託事業収入	520,000	2,413,544	0	0	0	2,566,004
特許権等の譲渡収入	0	0	322,747	0	322,747	322,747
事業収益計	520,000	4,561,514	322,747	0	322,747	5,036,721
雑収益						
受取利息	0	0	0	0	0	205
雑収益	0	1,000	7,199	0	7,199	8,199
雑収益計	0	1,000	7,199	0	7,199	205
経常収益計	4,770,250	14,262,764	346,616	3,316,700	3,663,316	5,156,045
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	3,560,735	3,560,735	47,476	474,765	522,241	4,082,976
法定福利費	313,972	313,972	4,186	41,863	46,049	360,021
旅費交通費	0	1,125,300	0	0	0	1,125,300
通信運搬費	0	907,338	0	895,826	895,826	1,803,164
減価償却費	909,375	909,375	12,125	121,250	133,375	1,042,750
会議費	0	1,723,000	0	0	0	1,723,000
消耗品費	90,750	344,670	1,210	12,100	13,310	357,980
印刷製本費	0	3,771,671	0	1,607,419	1,607,419	5,379,090
光熱水料費	102,676	102,676	1,369	13,690	15,059	117,735
賃借料	0	1,021,261	0	0	0	1,021,261
保険料	83,655	83,655	1,115	11,154	12,269	95,924
諸謝金	0	560,570	0	0	0	560,570
租税公課	99,993	99,993	1,333	13,332	14,665	114,658
運営費	0	2,941,093	0	113,000	113,000	3,054,093
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
事業費計	5,161,156	17,465,309	68,814	3,304,399	3,373,213	20,838,522
管理費						
給料手当	0	0	0	0	0	664,671
法定福利費	0	0	0	0	0	58,608
会議費	0	0	0	0	0	927,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	429,500
通信運搬費	0	0	0	0	0	527,247
減価償却費	0	0	0	0	0	169,750
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	134,227
印刷製本費	0	0	0	0	0	93,413
光熱水料費	0	0	0	0	0	19,166
リース料	0	0	0	0	0	959,622
保険料	0	0	0	0	0	15,616
租税公課	0	0	0	0	0	18,665
委託費	0	0	0	0	0	565,677
運営費	0	0	0	0	0	535,770
雑費	0	0	0	0	0	11,315
管理費計	0	0	0	0	0	5,130,247
経常費用計	5,161,156	17,465,309	68,814	3,304,399	3,373,213	5,130,247
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	25,798
当期経常増減額	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	25,798
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	25,798
当期一般正味財産増減額	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	25,798
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	81,071,860
一般正味財産期末残高	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	81,097,658
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部						
基金受入額	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 390,906	△ 3,202,545	277,802	12,301	290,103	81,097,658

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準  
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。
  - (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
該当なし
  - (3) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却については、建物は定額法、什器備品は定率法により行っている。
  - (4) 引当金の計上基準について  
該当なし
  - (5) リース取引の処理方法  
該当なし
  - (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
2. 会計方針の変更  
該当なし
3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高  
該当なし
4. 担保に提供している財産および、支払いを保証している債務  
該当なし
5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	13,500,001	3,513,711	9,986,290
大型プリンター	2,600,000	1,950,000	650,000
合 計	16,100,001	5,463,711	10,636,290

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
該当なし
7. 保証債務等の偶発債務  
該当なし
8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし
9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし

# 監 査 報 告

令和3年4月15日

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会  
会 長 神 山 清 志 様

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

監 事 遠 藤 敏 彦 

監 事 細 谷 博 光 

私たち監事は、公益社団法人埼玉県臨床検査技師会定款第24条の規定により、令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）における理事の職務の執行について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

## 記

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等の意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告等に関する監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- ②理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類等に対する監査結果

計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

(3) 新型コロナウイルス感染症が蔓延するなか、理事一同が会員、地域のために精力的な活動を継続実施していたことについて敬意を表します。令和3年度も厳しい状況が続くことが予想されますが、皆が感染等に留意し、適切な会務運営を継続されることを切望します。

### 第三号議案

#### 第 50 回埼玉県医学検査学会学会長の選任について

候補者

神山 清志 氏 (一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター)

### 第四号議案

#### 令和 3・4 年度の監事の選任について

候補者

重任 遠藤 敏彦 株式会社ビー・エム・エル

重任 細谷 博光 細谷会計事務所

### 第五号議案

#### 名誉会員の推薦について

候補者

津田 聡一郎 氏 前 埼玉県臨床検査技師会会長

## ・第69回日本医学検査学会発表演題

会期 現地開催 2020年9月5日(土)・6日(日)  
 Web開催 2020年10月1日(木)～31日(土)  
 会場 現地開催 幕張メッセ 国際会議場・国際展示場8ホール

### 1 教育講演

血球形態標準化合同委員会（日本臨床衛生検査技師会・日本検査血液学会）の最近の動向  
 ～骨髄幼若顆粒球・赤芽球の分類基準の改訂および細胞分類一致率の向上に向けて～  
 坂場 幸治 株式会社 ビー・エム・エル 第四検査部 血液学課

### 2 シンポジウム

- (1) 一般検査の立場から ～一般検査に出来ること～  
 猪浦 一人 埼玉県済生会栗橋病院
- (2) 認知症医療で臨床検査技師ができること  
 ～臨床検査技師による神経心理学的検査への参入～  
 渋谷 賢一 越谷市立病院

### 3 一般演題

- (1) MSSA および MRSA の抗菌剤 Clindamycin 構成型耐性と誘導型耐性の推移  
 江原 進 さいたま赤十字病院
- (2) アクアオート カイノス CRE-IV 試薬の性能評価  
 北川裕太郎 埼玉医科大学病院
- (3) LD IFCC 試薬における基本性能の検証と基準範囲に関する検討  
 藤本 丈志 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (4) ALP IFCC 試薬における基本性能の検証と基準範囲に関する検討  
 藤本 丈志 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (5) キャピラリー電気泳動法を用いた尿中シュウ酸の測定法の基礎的検討  
 坪井五三美 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (6) 遊離メタネフリン2分画測定試薬の基礎的検討  
 坪井五三美 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (7) IL-2R 測定試薬の基礎的検討 -BM8060 形自動分析装置を用いた性能評価-  
 石川 純也 上尾中央医科グループ 上尾中央臨床検査研究所
- (8) 単クローン性Bリンパ球増加症の2例  
 林 愛実 (株)LSIメディエンス 草加市立病院ブランチ
- (9) 日臨技精度管理調査による穿刺液検査アンケート報告 第1報解析を中心に  
 岡田 茂治 埼玉県立大学
- (10) 新たなる擬似便試料の可能性  
 藤村 和夫 埼玉県 済生会川口総合病院
- (11) 当院の輸血委員会での検査技師の取り組み  
 小出 采歩 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院
- (12) 検査部小部会活動を通じた人材育成 経験学習によるミドルマネジメントの育成  
 安藤 恭代 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院
- (13) 検査部小部会の活動とリーダー行動の育成 ～2部会の比較からの考察～  
 安藤 恭代 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院
- (14) 検査部内の活動から得た学び リーダー・フォロワーシップの関係性を通じて  
 宮川 直輝 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院
- (15) カンジダ属が胸水から検出された症例の検討  
 須賀 優斗 埼玉医科大学 国際医療センター 中央検査部
- (16) 全自動血液凝固測定装置 CN-6000 の基礎性能検討  
 大出 淳 埼玉医科大学 総合医療センター

- (17) アミラーゼ活性測定の日常検査法に選択する標準化対応法の検討  
巖崎 達矢 東松山医師会 東松山医師会病院
- (18) BM 装置の試料前希釈機能を活用した PR 法による血清総蛋白測定への適応検討  
小林麻里子 北埼玉医師会立 メディカルセンター
- (19) 酵素法でコレステロールとトリグリセライドの和を染色する  
全自動リポ蛋白分画法の評価  
山口奈摘美 埼玉県立大学大学院
- (20) 表面筋電図を用いた頸部姿勢維持筋機能評価および健常人基準範囲の設定  
～姿勢維持機能検査の確立へ向けて～  
齋藤千晶 埼玉県 済生会川口総合病院
- (21) 非接触型三次元形状計測装置を用いた睡眠時無呼吸症に対する新たな検査法の可能性  
大村 一之 埼玉医科大学保健医療学部
- (22) CAPD 排液中の好酸球増加を認めた好酸球性腹膜炎の症例  
小関 紀之 獨協医科大学埼玉医療センター
- (23) 生体肝移植後に糞線虫過剰感染症を認め遺伝子解析を行った 1 症例  
渡邊 裕樹 埼玉医科大学 総合医療センター
- (24) 埼玉県におけるアンケート調査結果について～第 3 報 穿刺液検査～  
柿沼 智史 川口市立医療センター
- (25) 埼玉県におけるアンケート調査結果について～第 2 報 髄液検査～  
佐々木菜緒 越谷市立病院
- (26) 埼玉県におけるアンケート調査結果について～第 1 報 尿沈査検査～  
室谷 明子 埼玉医科大学 国際医療センター
- (27) 外来採血室での苦情削減に向けた取り組み  
河口 善博 医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
- (28) 検体検査室と連携した術中神経モニタリング業務再構築  
渡邊 一儀 獨協医科大学埼玉医療センター
- (29) ストレスチェックによる業務負担度の評価 (術中神経モニタリング業務)  
渡邊 一儀 獨協医科大学埼玉医療センター
- (30) 臨床検査技師会と臨床検査技師養成校の協力体制の構築を目指して  
～ (公社) 埼玉県臨床検査技師会の取り組み ～  
伊藤 恵子 学校法人 恵済学園 東武医学技術専門学校
- (31) 本校における臨地実習状況と学生アンケート結果に基づく今後の  
臨地実習前教育の在り方  
安田 富子 学校法人 恵済学園 東武医学技術専門学校
- (32) 本校における人間性教育・キャリア教育への取組  
～前回の指定校規則改正後との比較～  
石橋 佳朋 学校法人 恵済学園 東武医学技術専門学校
- (33) 本学における遺伝子分析科学認定士の資格取得のための試み  
飯野 望 埼玉医科大学保健医療学部
- (34) 当センターにおける肝炎医療コーディネーターとしての臨床検査技師の取り組み  
三ツ橋美幸 自治医科大学附属さいたま医療センター
- (35) 当院における肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨システム構築について  
～その効果および問題点～  
瀧沢 義教 獨協医科大学埼玉医療センター
- (36) 臨床検査技師の肝炎医療コーディネーターとしての役割  
塚原 晃 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (37) 胸腺刺激による NK 細胞活性化が及ぼす免疫応答への影響  
白土 佳子 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学科

ーその他、研修会の記録については、埼臨技ホームページを参照してください

・令和2年度生涯教育研修記録

一般検査研究班

班長：藤村 和夫（埼玉県済生会川口総合病院）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
6月30日（火） 19：00～21：00	浦和コミュニ ティーセンター 第15集会室	明日から役立つ尿検査！「基礎編」 講演1：尿検体の取り扱いから定性検査まで 講師：藤村 和夫（埼玉県済生会川口総合病院） 講演2：尿沈渣検査の鑑別ポイントから小技まで 講師：柿沼 智史（川口市立医療センター） 司会：小関 紀之（獨協医科大学埼玉医療センター）	53
9月23日（水） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 906号室	便検査について学ぶ。 講演1：便潜血検査の重要性 講師：岡田 茂治（埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学科 准教授） 講演2：カルプロテクチンについて 講師：大村 稔（アルフレッサファーマ株式会社 マーケティング部 IBDプロダクトマネージャー） 講演3：誰でもできる！！便中好酸球検査のポイント 講師：室谷 明子（埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部） 司会：藤村 和夫（埼玉県済生会川口総合病院）	42
11月15日（日） 10：00～16：00	学校法人 恵済学園 東武医学技術 専門学校	一般検査鏡検実習 ～基本から症例まで～ 講演：尿沈渣基本成分の鑑別ポイント 実習：鏡検実習 講師：研究班員	32
2月4日（木） 19：30～20：00	Web環境	症例検討会 講師：柿沼 智史（川口市立医療センター） 司会：佐々木 菜緒（越谷市立病院）	61
2月5日（金） 19：00～19：45	Web環境	令和2年度スライドセミナー ～この難問に君は答えられるか！！～ 講師・司会：小関 紀之（獨協医科大学埼玉医療センター）	75

血液検査研究班

班長：中山 智史（防衛医科大学校病院）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
8月21日（金） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 601号室	凝固検査機器を知らうpart1 ～凝固検査のトピックスも併せて～ 講演1：凝固の基礎 ～線溶系を主に～ 全自動血液凝固測定装置CNシリーズの特性を絡めて 講師：栗山 広司（シスメックス株式会社 北関東支店 学術サポート課） 講演2：DICの病態とバイオマーカー及び全自動血液検査システムSTACIA CN10の特性 について 講師：太田 徳仁 （株式会社LSIメディエンス 診断薬事業本部 営業統括部 マーケティングG） 司会：中山 智史（防衛医科大学校病院）	32
9月3日（木） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 602号室	凝固検査機器を知らうpart2 ～凝固検査のトピックスも併せて～ 講演1：血液凝固自動分析装置CP3000と凝固線溶関連試薬について 凝固検査用検体取り扱いの基礎知識も絡めて 講師：須長 宏行 （積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター学術企画グループ） 講演2：力学的検出原理に基づく凝固時間法を採用したSTAシリーズについて 講師：田中 秀明（富士レピオ株式会社 テクニカルサポート課） 司会：洪川 絵美（自治医科大学附属さいたま医療センター）	32
11月8日（日） 9：30～16：00	女子栄養大学 坂戸キャンパス 講義：1301教室 実習：第一実習室	初心者・初級者血液形態セミナー ～デジタル機器を用いて血液形態を共有しよう～ 講師：林 文明（シスメックス株式会社 学術部） 講師：研究班員	29
2月17日（水） 19：00～20：30	Web環境	COVID-19における凝固検査の知識 講演：凝固検査の検体取り扱いから検査値評価の注意点まで 講師：須長 宏行（積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 学術企画グループ） 司会：原 誠則（社幸会 行田総合病院）	69

血清検査研究班

班長：渡邊 剛（埼玉医科大学総合医療センター）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
10月21日（水） 19：00～20：30	大宮 ソニックシティ 602号室	<尿アルブミンについて学びましょう > 講演：「尿アルブミンと糖尿病性腎症」 講師：土井 創（ニッターポーメディカル株式会社 学術部 東京学術グループ） 司会：菅野 佳之（埼玉医科大学保健医療学部）	34
11月18日（水） 19：00～20：30	大宮 ソニックシティ 604号室	「令和元年度精度管理報告とH-FABPについて」 講演1：令和元年度 埼玉県・埼玉県医師会臨床検査精度管理事業報告（血清） 講師：藤代 政浩（獨協医科大学埼玉医療センター） 講演2：急性心筋梗塞マーカーH-FABP（心臓型脂肪酸結合蛋白）について 講師：山本 幸稔（関東化学株式会社 試薬事業部ライフサイエンス部技術課） 司会 田中 亜紀（医療法人熊谷総合病院）	13
1月20日（水） 19：00～20：30	Web環境	梅毒の最新情報を学びましょう 講演：梅毒の検査・診断・治療 講師：加藤 大介（株式会社シノテスト 企画部企画チーム） 司会：渡邊 剛（埼玉医科大学総合医療センター）	41
2月18日（木） 18：30～19：30	Web環境	免疫チェックポイント 阻害薬について 講演：免疫チェックポイント 阻害薬による免疫関連有害事象の管理と対策 講師：木村 直紀（ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 ラボソリューション事業部 クリニカルリエゾン部） 司会：大坂 圭司（埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部）	50

公衆衛生検査研究班

班長：富井 貴之（株式会社 ビー・エム・エル総合研究所）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
1月28日（木） 19：00～20：00	Web環境	新型コロナウイルス（COVID-19）の現状 スワブ～感染対策まで 講師：霜島 正浩（株式会社スギヤマゲン） 司会：富井 貴之（株式会社 ビー・エム・エル総合研究所）	72

細胞検査研究班

班長：加藤 智美（埼玉医科大学国際医療センター病理診断科）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
10月2日（金） 19：00～21：00	浦和 コミュニティ センター 第15集会室	初心者のためのスライドセミナー 講師：船津 靖亮（株式会社 正和ラボラトリー） 講師：猪山 和美（自治医科大学附属さいたま医療センター） 講師：急式 政志（埼玉県立小児医療センター） 司会：加藤 智美（埼玉医科大学国際医療センター病理診断科）	55
2月19日（金） 18：00～19：00	Web環境	Let's 供覧!!あなたはどう読む？ Part.10 ～精度管理的視点を含めて～ 症例解説 講師：稲山 拓司（深谷赤十字病院） 講師：鶴岡 慎悟（独立行政法人 地域医療推進機構埼玉メディカルセンター 病理診断科） 司会：加藤 智美（埼玉医科大学国際医療センター病理診断科）	72

病理検査研究班

班長：岡村 卓哉（獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
9月25日（金） 19：00～21：00	浦和コミュニ ティセンター 第13集会室	『アンケート調査報告とフォトサーベイ解説』 講演1：「ホルマリンおよびキシレン対策に関するアンケート調査報告」 講師：関口 久男（埼玉県済生会栗橋病院） 講演2：「フォトサーベイを振り返る～迷った問題から学ぶ～その①」 講師：小島 朋子（自治医科大学附属さいたま医療センター） 講演3：「フォトサーベイを振り返る～迷った問題から学ぶ～その②」 講師：細沼 佑介（埼玉医科大学国際医療センター） 講演4：「フォトサーベイを振り返る～迷った問題から学ぶ～その③」 講師：三鍋 慎也（防衛医科大学校病院） 司会：森田 繁（さいたま市立病院）	35
11月27日（金） 19：00～21：00	浦和 コミュニティ センター 第13集会室	『病理検査の基本を学ぼう ～固定について～』 講演1：「ホルマリン取扱い業務に関連する法律」 講師：今村 尚貴（川口市立医療センター） 講演2：「新たな施設で、ホルマリン作業環境対策の取り組み」 講師：森田 繁（さいたま市立病院） 講演3：「当院でのホルマリン運用について」 講師：松本 祐弥（獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科） 司会：岡村 卓哉（獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科）	29
2月12日（金） 18：00～19：00	Web環境	病理検査の基本を学ぼう ～固定について part 2～ 講演：組織の固定 全ての解析の大切な入口 原理から、ゲノム解析を成功に導く応用的取り組みまで 講師：宮崎 龍彦 先生（岐阜大学附属病院 病理診断科） 司会：三鍋 慎也（防衛医科大学校病院）	53

輸血検査研究班

班長：久保居 由紀子（JCHO埼玉メディカルセンター）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
9月18日（金） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 602号室	輸血に影響を及ぼす諸反応の臨床と検査 講演1：日当直で困らないために聞いておきたい輸血検査の知識 講師：小原 祐太（戸田中央総合病院） 講演2：問題解決用試薬について 講師：白幡 繁（株式会社イムコア テクニカルサポート部） 司会：久保居由紀子（JCHO埼玉メディカルセンター）	47
10月16日（金） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 603号室	輸血の日々の精度管理とカラム法を学ぶ 講演1：輸血における日々の精度管理（用手法を含め） 講師：西野 由希子（株式会社 カイノス） 講演2：カラムの反応結果から考えるCase study 講師：中島 康裕（株式会社 カイノス） 司会：宮澤 翔子（埼玉県済生会川口総合病院）	42
11月13日（金） 19：00～21：00	大宮 ソニックシティ 603号室	「新型コロナウイルス感染状況における献血の状況」と「輸血副反応と感染症」 について 講演1：新型コロナウイルス感染状況における献血の状況について 講師：埼玉県赤十字血液センター 講演2：輸血副反応と感染症について 講師：埼玉県赤十字血液センター 司会：渡邊 一儀（獨協医科大学埼玉医療センター）	35
2月25日（木） 19：00～20：00	Web環境	自己血の実際と活用 ～自己血の課題と対応を現場から学ぼう～ ～自己血FFPの広がる活用を学ぶ～ 講演1：自己血輸血の豆知識 ～皆で自己血を考えよう～ 講師：塚原 晃（戸田中央総合病院） 講演2：当センターにおけるクリオプレシテート製剤の作成方法と運用 講師：清水 咲子（自治医科大学附属さいたま医療センター） 司会：渡邊 一儀（獨協医科大学埼玉医療センター）	62

## 臨床化学検査研究班

班長：永井 謙一（埼玉県済生会川口総合病院）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
8月6日（木） 19：00～20：30	大宮 ソニックシティ 906号室	臨床化学検査初級者必見！ 講演1：知っておきたい略語や医療従事者特有の読み方 講師：北川裕太郎（埼玉医科大学病院） 講演2：採血管と検査前変動要因 講師：大出 淳（埼玉医科大学総合医療センター） 司会：永井 謙一（埼玉県済生会川口総合病院）	34
9月18日（金） 19：00～20：30	大宮 ソニックシティ 603号室	Let's try! 試薬の検討と学会発表のススメ ～IFCCの検討はもう終わった？～ 講演1：基礎検討方法とコツ！ 講師：石川 純也（株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所） 講演2：検討結果を発表しよう！ ～発表までの大まかな流れとポイント～ 講師：安田 達明（株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所） 司会：大出 淳（埼玉医科大学総合医療センター）	41
12月3日（木） 18：00～18：30	Web環境	自動分析装置を使用した臨床化学の比色分析について Part1 講演：吸光度分析の基礎 講師：巖崎 達矢（東松山医師会病院） 司会：北川 裕太郎（埼玉医科大学病院）	39
12月10日（木） 18：00～18：30	Web環境	自動分析装置を使用した臨床化学の比色分析について Part2 講演：検量係数と測定感度 講師：巖崎 達矢（東松山医師会病院） 司会：小林 麻里子（北埼玉医師会立メディカルセンター）	53
1月15日（金） 18：00～18：30	Web環境	HbA1cを基礎から学ぼう Part1 講演：HbA1cの基礎 講師：廣瀬 良磨（一般社団法人浦和医師会メディカルセンター） 司会：羽田 幸加（株式会社LSIメディエンス 川越ラボ）	72
1月22日（金） 18：00～18：30	Web環境	HbA1cを基礎から学ぼう Part2 講演：HbA1cのピットフォール 講師：羽田 幸加（株式会社LSIメディエンス 川越ラボ） 司会：石川 純也（株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所）	72
1月29日（金） 18：00～18：30	Web環境	HbA1cを基礎から学ぼう Part3 講演：HbFについて 講師：小林 麻里子（北埼玉医師会立メディカルセンター） 司会：巖崎 達矢（東松山医師会病院）	66
3月13日（土） 17：00～17：30	Web環境	臨床化学の魅力とその測定の先にあるもの 講師：笹原 美里（医療法人社団愛友会上尾中央総合病院） 司会：大谷 真澄（埼玉県立小児医療センター）	53

## 生理検査研究班

班長：家城 正和（埼玉県立精神医療センター）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
10月3日（土） 13：30～16：40	鴻巣市 市民活動 センター 会議室A	生理検査研究班CD-ROMサーベイ2019報告会 報告1：脳波・神経 講師：仲野 浩（埼玉医科大学病院） 講師：武藤 由里子（医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院） 報告2：肺機能 講師：家城 正和（埼玉県立精神医療センター） 講師：武藤 由里子（医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院） 報告3：心電図 講師：高梨 淳子（北里大学メディカルセンター） 講師：園部 由香（春日部市立医療センター） 報告4：乳腺エコー 講師：横尾 愛（川口市立医療センター） 報告5：腹部エコー 講師：野本 隆之（上尾中央医科グループ 上尾中央第二病院） 講師：瀧沢 義教（獨協医科大学埼玉医療センター） 報告6：血管エコー 講師：田名見 里恵（医療法人社団愛友会上尾中央総合病院） 報告7：心エコー 講師：早川 勇樹（自治医科大学附属さいたま医療センター） 報告8：アンケート 講師：瀧沢 義教（獨協医科大学埼玉医療センター） 司会：横尾 愛（川口市立医療センター）	26

## 微生物検査研究班

班長：渡辺 典之（埼玉医科大学国際医療センター）

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
2月24日（水） 19：00～20：00	Web環境	新型コロナウイルスのPCR検査 ～各施設の対応と検査体制について～ 講師：富井 貴之（株式会社 ビー・エム・エル総合研究所） 講師：折原 悠太（埼玉医科大学病院） 講師：毛利 光希（埼玉県立小児医療センター） 司会：渡辺 典之（埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部）	77

一般・細胞・病理検査研究班合同開催

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
10月23日(金) 19:00~21:00	浦和 コミュニティ センター 第15集会室	これが私たちの仕事です!! ～病理組織の復習と同一症例から学ぶ各担当の役割・ポイント～ 講演1: 病理組織像の基本 ～腎臓・膀胱を中心に～ 講師: 岡村 卓哉 (獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科) 講演2: 同一症例から考える① ～一般検査担当技師の立場から～ 講師: 藤村 和夫 (埼玉県済生会川口総合病院) 講演3: 同一症例から考える② ～細胞検査士の立場から～ 講師: 永縄 真央 (埼玉県済生会川口総合病院) 講演4: 同一症例から考える③ ～病理医の立場から～ 講師: 山崎 早苗 先生 (埼玉県済生会川口総合病院病理診断科 主任医長) 司会: 山崎 泰樹 (獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科)	70

検査室管理運営委員会

委員長: 笹野 勝年 (社会医療法人 熊谷総合病院)

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
2月16日(火) 19:00~20:00	Web環境	初体験・コロナ禍対応 ～気になりますか? 他施設の状況～ 講師: 白石 一也 (医療法人新青会 川口工業総合病院) 講師: 伊藤 隆史 (医療法人明晴会 西武入間病院) 講師: 小林 こずえ (春日部市立医療センター) 司会: 笹野 勝年 (社会医療法人熊谷総合病院)	79

青年部委員会

委員長: 神嶋 敏子 (埼玉県立小児医療センター)

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
2月26日(金) 19:00~20:00	Web環境	2020年度青年部研修会 みんなどうしてる? 新型コロナウイルス感染症アレコレ ～施設ごとの対応から検査まで～ 講演1: 当院での取り組み Part1 講師: 鈴木 翔子 (東松山医師会病院) 講演2: 当院での取り組み Part2 講師: 銅山 雄太 (さいたま赤十字病院) 講演3: 当院での取り組み Part3 講師: 北川 裕太郎 (埼玉医科大学病院) 司会: 稲葉 拓郎 (株式会社アムル上尾中央臨床検査研究所)	75

埼玉県臨床検査技師会

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	参加数
2月27日(土) 18:00~19:00	Web環境	タスクシフティング討議会	32

・令和2年度 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 役員名簿

---

会 長	神山 清志	一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター
副 会 長	矢作 強志	川口市立医療センター
副 会 長	松岡 優	埼玉医科大学病院
副 会 長	猪浦 一人	埼玉県済生会栗橋病院
常務理事	小山 博史	JCHO 埼玉メディカルセンター
常務理事	濱本 隆明	防衛医科大学校病院
常務理事	長澤英一郎	さいたま市立病院
常務理事	山口 純也	埼玉県済生会川口総合病院
常務理事	伊藤 恵子	東武医学技術専門学校
常務理事	石井 直美	越谷市立病院
常務理事	長岡 勇吾	さいたま赤十字病院
常務理事	阿部健一郎	深谷赤十字病院
理 事	神嶋 敏子	埼玉県立小児医療センター
理 事	菊池 裕子	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
理 事	松尾千賀子	埼玉医科大学総合医療センター
理 事	笹野 勝年	医療法人 熊谷総合病院
理 事	塚原 晃	戸田中央総合病院
理 事	松寄 朋子	自治医科大学附属さいたま医療センター
理 事	神戸 考裕	関東甲信ブロック血液センター 埼玉製造所
理 事	久保田 亮	埼玉県立大学
理 事	長谷川 隆	一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター
理 事	飯野 望	埼玉医科大学保健医療学部
監 事	遠藤 敏彦	株式会社ビー・エム・エル
監 事	細谷 博光	細谷会計事務所

---